

2025年6月9日
住友生命保険相互会社

EverEx Co., LTD. への出資について

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、CVC ファンド「SUMISEI INNOVATION FUND」^{※1}から、EverEx Co., LTD.（CEO Chan Yoon、以下「EverEx」）に出資を行いました。

※1 詳細は右記 URL をご参照ください。<https://www.sumitomolife.co.jp/about/cvc/>

1. 出資の背景

住友生命は、お客さまの健康増進をサポートする Vitality 健康プログラムを中心とした WaaS (Well-being as a service) ^{※2}を通じて、お客さまのウェルビーイングに資するサービスの提供を目指しています。

EverEx は、「誰もがいつでも・どこでも個別化されたリハビリテーションを受けられる世界を実現する」をコンセプトに、膝・腰・首・肩などの筋骨格系疾患を抱えている患者を対象に、AI によるパーソナライズされたデジタルセラピューティクス^{※3}を展開している韓国発のスタートアップです。

現在 EverEx は、韓国と米国を中心にサービスを展開しており、今後は英国、ドイツ、日本等、世界各国への進出を予定しています。

住友生命が WaaS を通じてお客さまのウェルビーイングに貢献するサービスの開発を進める中で、EverEx の事業コンセプトに共感し、先進的な事業シーズを取込み、WaaS での活用を視野に、今回の出資に至りました。

※2 Vitality 健康プログラムを中心とするウェルビーイングに資するサービスエコシステムのことです。

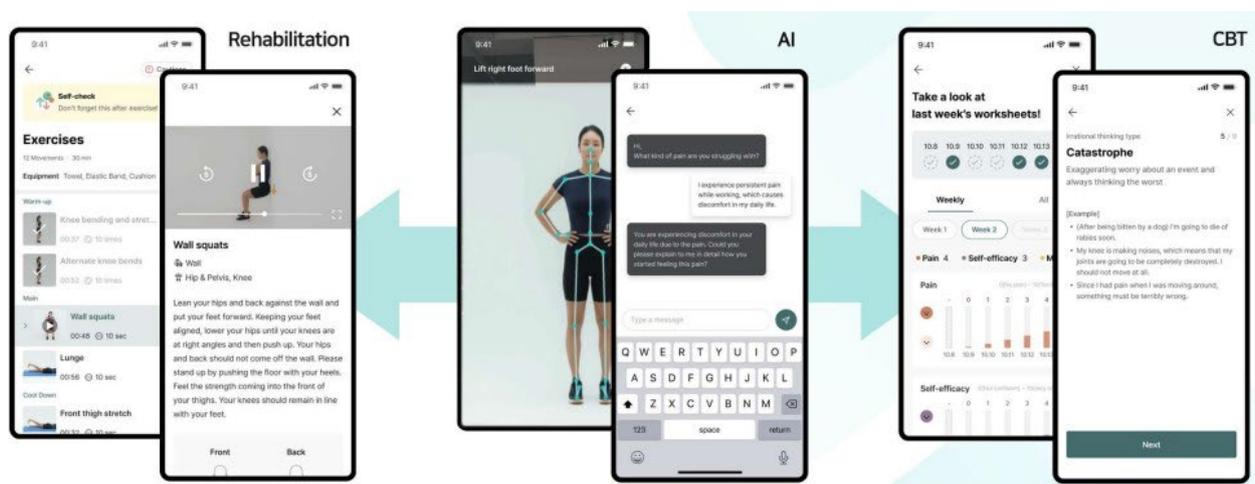
※3 デジタル技術を用いた疾病の治療、管理、予防を目的とする医療用ソフトウェアのことです。

2. EverEx との協業内容

今後、WaaSにおける「Disease Management（病があっても幸せに）」領域において、患者一人ひとりの健康と生活の質向上に貢献できるソリューションの開発を目指します。

これには、EverEx が保有する AI 技術とデジタル技術を有効活用できると考えており、両者の協業により、パーソナライズされた予防管理・治療・リハビリテーションサービスを一層拡げていくことが、ひいてはお客さまのウェルビーイングの貢献に繋がるものと考えています。

【EverEx の製品・サービスイメージ※4】



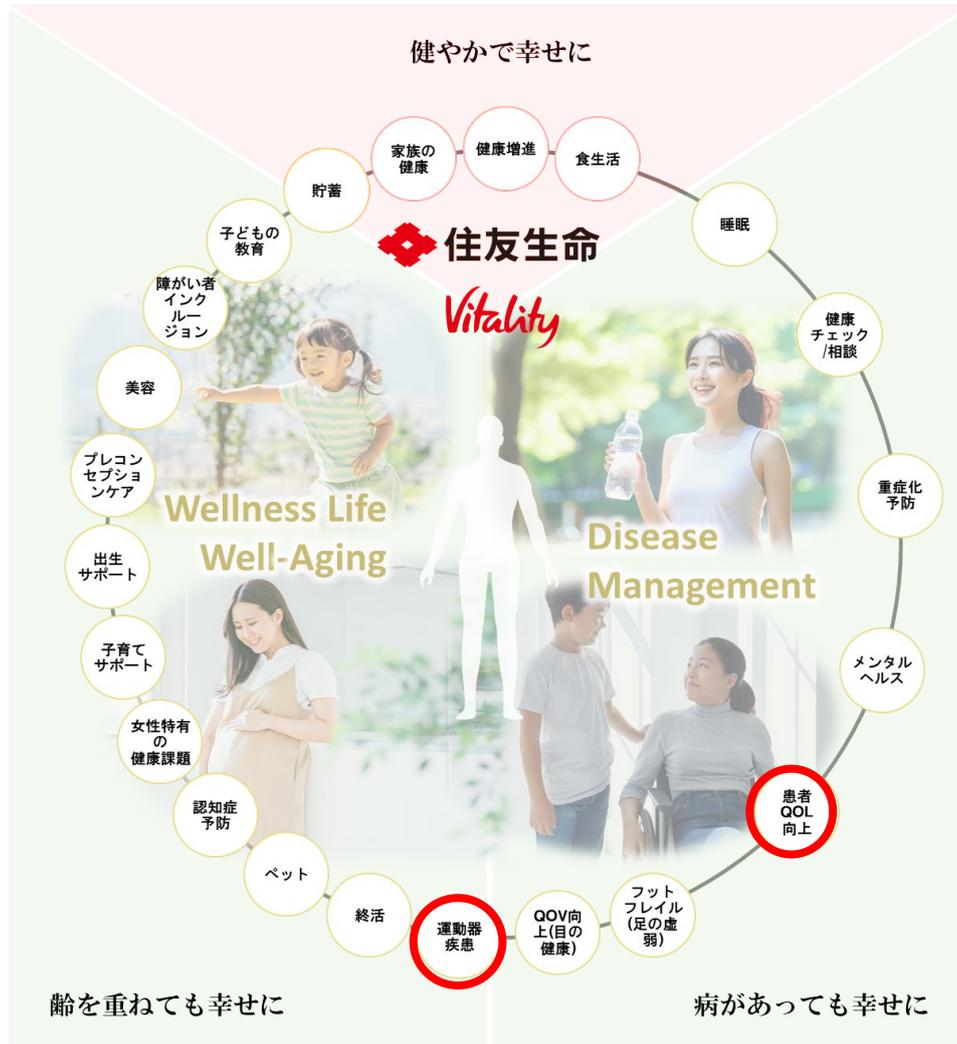
*詳細は右記 URL をご覧ください。 <https://everex.kr/en>

※4 Rehabilitation：特定のデバイス・器具を必要とせず、スマートフォンの画面に患者の体の状態に合わせたエクササイズ動画が流れ、その実施状況が医療機関側で遠隔モニタリングされます。

AI：筋骨格系の機能評価に特化し、患者にはパーソナライズされたエクササイズが AI を介して提案されます。

CBT：人の認知（考え方や受け止め方）や行動の両方にアプローチし、体の機能回復や改善を行います。

【WaaS のイメージと EverEX の位置づけ】



3. EverEx の概要

会社名 : EverEx Co., LTD.
 設立 : 2019年8月12日
 代表者 : CEO Chan Yoon
 本社所在地 : 29-7 Seoripul-gil, Seocho-gu, Seoul, Korea 06641
 事業内容 : 筋骨格系疾患のデジタルセラピューティクス、リモートモニタリングソリューションの開発
 ホームページ : <https://everex.kr/en>

以上